

おもな内容	
▶全国学校保健大会の歩み	
▶校長先生の訓話(10)	
▶文部省体育局の異動	
▶新潟県学校保健会の活動	
▶養護教諭のひろば(八)	
▶学校保健史ノート(5)	
▶大西永次郎先生の思い出	
▶昭和50年度学校保健講習会	(歯科)開催
▶昭和50年度地域別学校保健大会	
▶第25回全国学校保健研究大会会場案内図	
▶学校保健用品推薦公告・他	

The School Health (No.109)

昭和50年10月1日発行

学校保健

財団法人

日本学校保健会会報

(隔月発行)

発行 日本学校保健会

東俊郎

東京都港区芝西久保明舟

町20第18森ビル2号館8階

電話 (501)3785・0968

振替口座東京 98761

価額 1部80円(送料共)

全国学校保健大会の歩み

戦後わが国の学校保健の変遷を全国大会の歩みによってみておくことは、次のような意義があると思う。すなわち、学校保健制度の急激な改革が行われ、それが学校保健計画実施要領の名によって、全国に伝達されたのは昭和24年であった。しかし、これを各学校現場の実際活動に展開するのは容易なことではない。そのために、24年春関東全域の研究集会をもったのを手始めに同年暮の九州全域の研究集会を最後として、地方ブロック毎の集会が日米双方の指導で行われ、また、これを年1回の全国学校保健大会を通して、さらに実践的に全国すべての学校への滲透を図った。もちろん、全国学校衛生大会は、このこと以前、すでに東京永田町小学校を会場として始まっていた。前記研究集会は研究内容とともに研究手段を初めて身につける機会でもあった。従って、全国学校保健大会は逐年この点についても努力した。総会ないし全体会議によって問題設定をし、それぞれの問題については予め設定した分科会によって研究協議し、再び総会においてまとめた。初期には、この分科会は主として校長・保健主事・養護教諭・教科担当・学校医・学校歯科医・学校薬剤師・教育行政担当者等の職域ごとの構成がとられた。しかし、このような分科会構成には量的質的不均衡を起す傾向が強く、また分科会場予定にも問題をもちやすく、考え方の変化が要望され始めた。とりあえずとられた対策は、分科会の班別分散によって、1班の人数をほぼ等しくすることであった。

さて、以上の経過と並行して、学校保健の実践は職域が独自に推進できない、学校保健計画という全体に立つものであり、一つ一つの問題解決についても、各職域の協力協同こそ基本であるという、いわば学校保健は一つであるといいかたが呼ばれていた。このような点に立って、学校保健大会の分科会は学校保健の領域別ないしは問題別が考慮されるようになり、分科会の班別構成も領域における問題別あるいは学校種別がとられるようになり、幼稚園より高校までの発達段階ごとの明確な班別構成がみられるようになった。大学の分科会は、この以前1回だけとりあげられた。いつしか大学は指導助言者グループに変わっていったのである。長いこのような歩みに大会全体としての大き

な問題が年々積み重なっていった。それは、大会参加者が早くから大会総会においてまとめる問題の全体解決に、学校保健制度の確立強化がなければどうすることもできないということであった。これが学校保健大会を通じ、この学校保健法の制定促進の世論の結集であり、行政当局と国会関係への陳情になっていた。そして、その具体化のための特別大会、千葉大会の開催がついになされた。また、法令の制定によってその実践を全国保健大会は担うことになった。この間、すでに成立した学校保健の学習指導要領における位置づけその内容等は、中学・高等学校の教科的な構成を中心に確立されていた。これもまたその以前、保健大会において、事前に実践的に検討をつづけていたのである。

以上のように全国大会が経過しつつあるとき、総会の実情についての疑問が出され始めた。それは主催者が自分で自分に要望するというような矛盾等であった。そこで、総会に当る会議を日本学校保健会だけが受けもつということになった。このことだけを、以前の全国学校保健大会から切り離すということは、種々の研究課題を残すことになって、本会としての試行が今なおつづけられていると考えることもできる。

全国学校保健大会は今後も続けられ、大きくわが国の学校保健の伸展に貢献するに違いない。しかし、将来への飛躍を考えれば、種々大きな課題が積み重なっているのではないであろうか。学校教育の歩みに伴って起つてくる学校保健の新しい課題もあるし、学校保健がそれ自体内蔵している難かしい問題も数多くある。また全国大会のありかたそれ自体も大いに検討しなければならない。

何はともあれ、本会報が報道を始めている学校保健センター的事業にしても、今後の全国大会との関連について大いに研究すべきものをもっている。

学校保健全国大会は学校保健学会と立場を異にし、学校保健の理論体系を議論する場ではなく、学校や地域の問題を見つけ、一つ一つの問題を関係職域をもうらして、多角的実践的に解決していくものであるだけは、現在もまだ捨てられないよう思う。いずれにせよ、受身の立場で参加しないで積極的な立場での参加を望みたいものである。

校長先生の訓話(10)

よいことを受け継ぎ 伝えていこう

島根県邑智郡川本町立三原小学校長
飯塚 孝

今から17,8年前、私が受け持っていた6年生に湯川則子さんというかわいらしい女の子がいました。則子さんは気がやさしく、お友達とも仲良く、誰にも親切で、それに、お勉強もスポーツも好きな子でした。

私は、本校へ赴任して間もなく、余り遠くない湯川さんの家をたずねました。その後、則子さんは高校を卒業して、京都へゆき、郵政事務官の試験に見事パスし郵便局に勤めました。今では良縁を得て結婚し、幸せな生活をしています。

その則子さんがまだ私のクラスの生徒だったころ、私はクラスの人達にこんな話をしましたことがありました。「お家の中でいやなにおいがしたり、きたなく感じやすいところはお便所です。特に、学校やその他、多くの人々が使うお便所ほど汚れ易いし、誰も掃除などしたがらないものです。もし、お便所が無かったり、汚れていたら大変困ります。汚さないように使うことはもちろんですが、人目につかないところは、どんなところでも、進んできれいにしようとする人こそ美しい心の持ち主であり、美しい社会をつくれる人だといえます。

翌朝、私は学校へ着き、いつものようにまっ先に教室へ行きますと、窓は全部開けられ、朝の掃除が済んできれいな空気がはいり、とてもすがすがしい気持がしました。前日の話を聞いた則子さんは、早速朝のお掃除を独りで引き受け実行したのです。

教室がきれいになり、お友達がよろこんでくれたことはもちろん、そのことが大きな大きな輪になってひろがり、皆がお掃除やお勉強に励んでくれるようになりました。

皆さんも、よいことをどんどんお友達に伝え、身のまわりも心もきれいにし、住みよい学校、住みよい家庭や社会をつくる大きな力を生み出す人になってください。



学童の眼病予防と治療に!

補酵素型ビタミンB₁₂(FAD)配合

ジュニアサンデー

参天製薬

文部省体育局の異動

体育局長に安養寺重夫氏・体育局審議官に甲斐安夫氏が就任



新体育局長



新体育局審議官

安養寺重夫氏 甲斐安夫氏

本会が種々ひとかたならぬ指導と配慮をうけていた諸澤正道体育局長は、文部省大臣官房長に、五十嵐淳体育局審議官は、社会教育局審議官に栄転された。

新体育局長には、社会教育局長安養寺重夫氏が就任され、新体育局審議官には、文化庁会計課長甲斐安夫氏が就任された。

(9月12日付)

岡本麟太郎氏（体育局学校保健課教科調査官）は、文部省体育官に就任された。(10月1日付)

衛生無害・品質優良・経済的

純炭酸カルシウム製



特許

教学 **タニサン**
カルシウム チョーク

日本学校保健会推薦品

日本教学工業株式会社

東京都豊島区南大塚3-55-1

保健会だより—(8)

新潟県学校保健会の活動

—齶歯処置より齶歯予防へ—

今日、学校保健のうえで、歯科対策が極めて重要な問題であることはいうまでもない。罹患率が90%以上とひじょうに高いこと——しかも、いわゆる生活が向上すればするほど罹患率が高まる傾向にあること、歯に限って復元の力はなく、歯科医の処置以外に治療の道がないこと等が、対策のうえで考慮さるべき本質的なものである。

また、現在わが国においては、人口に対する歯科医の数が極めて少く、ある試算によれば、現在ある児童・生徒のう歯を完全に治療するには、歯科医が不眠不休でことに当ても10数年はかかるであろうとされている。ここに処置だけを推進しても、問題解決には極めて効果がうすいという現象がみられるのである。

新潟県学校保健会は、日本学校歯科医会・日本学校保健会が、16年前にはじめた「むし歯半減運動」に協力してきた。その効果は徐々に現われ、昨49年度から県下全小中学校の半数以上が、この表彰を受けられるに至った。一方、これと併行して、本会が中心となり、県歯科医師会・新潟日報社の強力なバックアップを得て、17年前から「新潟県よい歯の学校運動」を展開し、学校における歯科衛生教育を推進してきた。現われた形としては、表彰という形態になるけれども、真のねらいは、学校の歯に対する保健教育・保健管理を向上するために、詳細な調査票を作り、そのことによって自校の施策を反省し、改善することにある。この運動も7年前の第10回までは、処置率を高めることに重点がおかれ、いかに学校が熱心にとりくんでも、地域事情で歯科医に恵まれぬ学校は、表彰の圈外に置かれるというのが実状であった。これを何とか改革しなければならないと、昭和44年の第11回からは、全面的に処置率オーナリーの観方を避け、学校の教育・管理を最重視することとした。現在の審査基準は3年前に定めたものであるが、DMFT（1人当たり歯本数）およびその年次別増減、20項目にわたる学校施策の点検等を織りこみ、しかもそれらを重要なポイントとして各校に反省を求める資料としている。

しかし、これとても終極的には発生したう歯に対してどう善処し、いささかでもう歯発生の要因をとり除くという消極的な構えが主であることを免かれない。ここにう歯予防に大きな力を發揮するフッ化物利用を取りあげられる所以がある。

新潟大学歯学部では、数年前から実験校を設けてフ

ッ素うがい・フッ素塗布の効用について実験を重ねてきたが、1昨年その効果が40%～60%に及ぶことを確認された。この資料をもとに、同大学が中心となり、県歯科医師会・本会等が協力して「新潟県こどもの歯を守る会」が結成された。この会の最終目標は、水道水のフッ化であるが、これは行政的にむつかしい面もあるので、まずフッ素うがいを各小中学校・幼稚園に実施してもらう運動を展開している。

昨49年度には、県に水道水フッ化の審議会が設けられ、種々審議の末、とりあえず50年度には少額ではあるがフッ素うがいに対する補助予算が認められ、現在、地区を定めてフッ素うがいを実施している。一方、小中学校の多くは、市町村内共同で、または学校・幼稚園単独でフッ素うがいをはじめ、その効果は本年の調査票のDMFT等に明瞭にあらわれはじめている。この実施について、新潟大学歯学部が常に指導とフッ化物の頒布等に並々ならぬ力を注いでいることは感謝に耐えないところである。

「新潟県こどもの歯を守る会」が、ますます活発な働きをすることを誓うとともに、多くの学校がフッ素うがいをはじめたのが昨49年なので、2・3年後には必ずう歯発生率が半減するであろうことを確信し期待している。

(6頁よりつづき)

——昭和6年4月8日に東京において開催された、第1回全国学校歯科医大会（主催 帝国学校衛生会・東京学校歯科医会）への諮問事項は“我国の現状に鑑み学校に於ける歯科衛生の発達上緊要なる事項如何”であった。そしてこの諮問事項については、当日文部省当局の説明があったのであるが、この説明役は大西先生であった。これは大会議事の弊頭に進行したので、大会の雰囲気を盛りあげる呼びもので、満場は鶴首して大西先生の説明を聞いたものである。

大西先生が退職されてからすでに30有余年、その間、特徴のあった先生の論理的な説話ぶりに接することができなかつたが、それでも岡山に行けば会えるという、やすらぎがあった。しかしそれも空しい現実では、思い出をなつかしむだけとなってしまった。

（本稿に用いた官職は、いずれもその時点での職名である）

**学童の集団検尿には
潜血検査も**

Kidatix キッドスティック™
Hema-Combstix ヘマコンビスティック®

製造元：エームス事業部 販売元：三共株式会社
マイルス・三共株式会社

飲料水・プールの滅菌には定評ある



日本学校保健会 推薦

特長 定量性にすぐれ、取り扱い、操作、保守管理などすべて簡単に行なえます。
●機種は用途に応じて大小あり。



日本フィーダー工業株式会社

東京支店 東京都練馬区北町2-24-3 ☎ 03(941)5361
大阪事業本部・札幌出張所・名古屋営業所・広島営業所・福岡営業所

養護教諭のひろば一(八)

養護教諭の前進を目指して

—理想と夢を持つ養護教諭—

愛知県教育委員会保健体育課

指導主事 柴田富貴

真っ黒く陽やけした子どもたちの元気な顔に、健康のすばらしさを感じながら迎えた第2学期!! 一日の執務を終えて、健康日誌の一宇一字に、保健室の施錠に、「ああ、きょうは、いやきょうも無事故でよかったです」と、心の中でその喜びをささやきながら、その責任の重さを感じてみえる養護教諭の先生ばかりだと思います。本当に御苦労様でございます。私も勤務する場所は異なっていますが、皆様方と同じように、学校保健の推進に、また養護教諭の前進を願って努力しています。これが、児童生徒の健康の保持増進の目的達成にとって最大の方途と信じています。

★養護教諭の前進を目指して——朝は草露を踏み、夕に星をいただいて、毎日通るポプラ並木の歩道を、鑑賞するゆとりもなく、急ぎ足でかよった3年5か月でした。台風7号の過ぎ去った土曜日の午後、いつもより早い帰り道、私は木蔭に足を止め、見上げるポプラ並木の幹の太さと葉の繁みに気づき、その成長ぶりに驚きました。私の3年数か月の歩みはどうだっただろうか、愛知の養護教諭は、そして全国の養護教諭の成長は…等々複雑な気持ちで真剣に反省しました。

養護教諭だって、行政、先輩、現場の先生方と三者が一体となって、一步一步前進しています。

4年制大学の誕生、保健体育審議会答申の養護教諭の役割の前進、定数法の改正等々…短い歴史の中で問題が多いとはいえ、みんなの抱く現想と夢が実現されてゆくことを感謝したいと思います。

★時の流れに応じた執務を——時の流れに残されない養護教諭でなくしてはなりません。学習指導要領の改定に伴い、学校保健が教育課程の中に位置づけられたりや保育審査が養護教諭の役割を示したことは、養護教諭の役割の重要性と学校保健の必要性を具体的に象徴したものだと考えられます。

そして、現在、健康な生活のできる子どもを、将来、

健康な生活のできる人間を目指している学校保健の目的を達成するために、養護教諭の第一戦での活躍は大きく期待されています。しかし、期待や理想はそうであっても、現実には養護教諭に関する法の矛盾や養護教諭をとりまく周囲の人々の養護教諭の歴史からくる潜在意識が根強いために、問題は残っています。

私は「学校保健は、学校教育の基盤である。すなわち、学校教育の王様である」ということを常々、声を大にして叫びかけている一人です。これを思うとき、養護教諭だって学校の女王蜂的存在であってほしい。もちろん、行政からも、養護教諭の立場からも子どもたちのしあわせのためにこれを呼び続けたいと思います。

★若い先生に期待を——学校看護婦に端を発した養護教諭の先輩諸姉は、幾多の苦難を乗り越えて基盤をつくってくれました。どんな仕事でも経験ほど尊いものはありません。せっかくこの道を選んだ先生方です。毎日毎日の執務の経験を大切にして、一歩でも半歩でも前進するように努力してください。

「養護教諭の職務は不明確である」「養護教諭には教科書がない」等々こんな声もききますが、一般の先生方とは異なって執務が創造的であって、誰にも、何ものにも束縛されることなく展開できます。したがって、私は養護教諭の執務は本人の創造、アイデアにまかせられているという点、すばらしいなあ…と善意に解釈をしています。今後若い先生方のすばらしい計画と実践に大きな期待をもっています。

★養護教諭の前進は団結から——2万5千人余の全国の養護教諭が同じ道を同じ理想と夢をもって対処していくれば、どんな厚い壁だって破れるし、茨の道だって切り開いてゆけるし、降りかかった火の粉だってふりはらうことができます。同じ道を歩む者がばらばらでは恥ずかしいことです。一人より二人、二人より四人、十人より百人…老いも若きも手をつないで組織づくりをし、大地に大きな根をはり、太い幹に強い枝や葉をつけて、大空に伸びてゆくポプラ並木のように成長することを願っています。

★理想をかかげて資質向上を——一般教養を52単位も取得する4年制大学を考えるとき、私達は広い教養と深い知識を身につけることが急務です。「○○だからできない」「○○してくれなければ…」こんな言葉は禁句です。常に理想を胸に研さんをしなければなりません。その理想像とは、

「蜜蜂の女王蜂のように、鶴飼いの鶴匠に、そして桃太郎のような存在の人に——」

(愛知県の校長先生のことば)

●女子生理教育用カラースライド

日本学校保健会監修

カラーオーラスライド= (66カット・15分、録音テープ、台本、マニアルつき)

「いつものあなたでいるために」

—月経の知識と正しい手当—

■内容

月経の仕組みとはたらきを中心に、月経についての考え方や生活管理の方法をわかりやすくまとめてあります。

■定価 9,500円

無料でもお貸しいたします。
お申込みまた、使用上の詳細については、下記へ、お問合せ下さい。



東京都港区高輪3-25-23
ユニ・チャーム株式会社
TEL 03(449)1555(代)

学校保健史ノート(5)

北 豊 吉

杉 浦 守 邦(山形大学教授)

大正中期から昭和初期にかけて、文部省学校衛生行政の中枢にあり、新しいセンスと卓越した行政手腕によって、わが国学校衛生の再興発展をなしとげた北豊吉は、明治8年10月30日石川県石川郡旭村(現金沢市)で生れた。

明治30年第4高等学校医学部(現金沢大学医学部の前身)を卒業後、東京大学医学部衛生学教室緒方正規教授の下で、衛生学を専攻したが、後ドイツに留学した。ドクトルの学位を得て帰国後、大阪府技手を経て初代の大都市衛生試験所長となった。

大正5年7月選ばれて、折柄文部省に新設された学校衛生官に就任した。40歳だった。この頃は国内に学校衛生再興の気運がみなぎっている時だった。これより先、文部省学校衛生取調嘱託古瀬安俊によって教員の結核の実態が明らかにされ、教育基金令の改正(大3.12)によって結核教員に対する疾病療治料の制度ができるとともに、この審査のため各府県には学校衛生主事が設置され始めていたし、大正2年3月には大日本学校衛生協会が発会して専門雑誌「日本学校衛生」の刊行を始めていた。又同じ文部省嘱託の石原喜久太郎の提唱によって開始された学校医対象の学校衛生講習会には全国的な関心を集めていたのである。

北豊吉が学校衛生官に就任して最初に手がけた仕事は、明治30年代に三島通良によって制定された学校衛生関係法規が、既に古く時勢にあわなくなっているのを改正することだった。彼の就任と前後して設置された文部大臣の諮問機関である学校衛生会の幹事として精力的に海外の学校衛生事情を調査するとともに、国内の実態を明らかにして行った。その結果は学校衛生参考資料の名で数多く刊行され大いに啓蒙に役立った。

折もよし、第1次大戦後のわが国学制改革の根本方針を審議するため特に設けられた臨時教育会議が、今後の小学校教育のあり方に関する答申の中で「児童身体ノ健全ナル發達ヲ圖ルカ為ニ一層適切ナル方法ヲ講スル必要アリト認ム」と述べるとともに、「積極消極ノ二方面」から適當な方法をとるよう政府に勧告した。

この勧告によってまず、大正8年6月文部省普通学務局に学校衛生を主管する第6課がおかされることとなり、北はその課長に就任した。そして学校伝染病予防規程(大8.8)、児童生徒及ビ学生ノ近視予防ニ関スル訓令(大8.9)、学校医ノ資格及職務ニ関スル規程(大

9.2)、学生生徒児童身体検査規程(大9.7)、学校用机腰掛ノ標準ニ関スル件通牒(大10.8)、女教員ノ産前産後ニ於ケル休養ニ関スル訓令(大11.9)等の諸令規を次々と改正又は制定していった。

このような実績から学校衛生課は大拡張することとなり、大正10年6月普通学務局から文部大臣官房に移され、庶務・医務・体育運動・教授衛生の4掛制となつた。学校衛生官も一挙に4人に増員され、新たに岩原拓(医務掛長)、吉田章信(体育運動掛長)、林能昭、後大西永次郎(いずれも教授衛生掛長)らが就任して、それぞれ持ち前の手腕を發揮して北課長の政策を多方面から補佐した。

まず行なったのは、帝国学校衛生会(現日本学校保健会の前身)の発会と雑誌「学校衛生」(現学校保健の前身)の発刊(大10.5)、全国聯合学校衛生会総会(現在の全国学校保健大会の前身)の開催(大11.5第1回)、地方学校衛生職員制(府県学校衛生技師)の実施、学校看護婦の普及、学校給食・学校診療・養護学級の勧奨等枚挙にいとまがないほどである。

北はまた、大正11年9月から約1か年にわたって欧米を視察したが、帰朝後大いに体育運動行政に力を注いだ。体育研究所(現東京教育大学体育学部の前身)の開設(大13.10、初代所長を兼任)、日本体育聯盟の発会(總裁 林博太郎 大13.5)、さらに明治神宮体育大会(現国民体育大会の前身)の文部省移管(昭2.12)などである。この最後のものは、大正13年から内務省が主催して來た明治神宮競技大会を、その本来のあり方をめぐる内務省との間の争いに勝って、自らの手に収めたものである。これにともなって課名も学校衛生課から体育課に変更(昭3.5)した。

昭和4年10月体育課長を辞任(53歳)し体育研究所長専任となつたが、昭和7年にはそれも辞し、以後聖路加女子専門学校教授などをつとめて、昭和15年8月31日赤血球過多症によって死去した。享年64歳。

彼の死を報じた雑誌「学校衛生」は追悼文の中で、「北博士は資性明敏、事を処するに沈着果断、学に深く、事務に精通し、時流に察し、将来を慮りて在職十有七年、一億専心斯道の發展に尽瘁せられ………学校衛生が克く今日の隆盛を致し、教育に於てその地歩を固め得たるは、偏に博士の多年の努力の賜に他ならない」とその功をたたえている。

大西永次郎先生の思い出

—学校歯科医令公布のころ—

財団法人 日本学校保健会 顧問 向井 喜男
前 財団法人日本学校保健会 副会長

大西永次郎先生の思い出となると、先生が戦前に活躍された方であるから、それは昔話をせねばならない。現代の方に昔話をするということはどうかと思い、ためらう気持であるけれど、今回のところはご勘弁願うほかあるまい。

さて、昭和6年6月22日の昼下り——大西先生と愚老は会津の東山温泉は向瀧、芙蓉の間の客であった。おやおや、エロ嘶ですかと、早合点なされては困る。福島県学務部主催の学校衛生講習会が福島市と四つ倉（海岸線）そして喜多方（会津）に開かれて大西先生と愚老は講師。その日で全部終了して、いまここに引きあげて、ひと風呂浴びて汗を流したところです。そこへ女中が東京からですと1通の電報を持って来た。大西先生は緊張した表情でじっと見ておられたが、だんだんほほえみのおももちになって、その電報を愚老の方へ回された。

電文は、“ホンジツ チヨクレイダイ 144 ゴウ ガツコウシカイレイ オヨビ ヨウチエンシカイレイ コウフセラル”とあった。期せずして愚老の手は先生の手を握りしめていたのであった。「よかったねー」と言われる先生の両眼の奥に何か光るものがあった。この時の大西先生の笑顔は、宿の裏山の蟬時雨とともに、今でもはっきり愚老の脳裡に残っている。

もちろん、先生自身は心の中で今日の知らせのあることを承知せられていたことであっても、その日は先生にとって最良の日であり、嬉しかったことに変りはない——それについては愚老もここに語らねばならない。

昭和5・6年ごろの文部当局として、学校歯科医令の公布に力を致された山川体育課長、岩原体育官、そして民間側（日本歯科医師会）で推進せられた奥村鶴吉博士等いずれも先に物故され、そして今度大西体育官を失って、往年の学校歯科医令に関係された歴史上の先輩はほとんど亡くなられてしまった。諸行無常は自然の哲理と承知していても、何とも痛恨の限りでまことに淋しい。物故せられた諸先生のご功績をしのび、同令公布当時の状勢について回顧してみよう。

児童の齶歯は蔓延して、学校歯科の重要性とその認識は全国にキャンペーンされていたし、また現場の実績も拡がってきていた時であったが学校歯科医令は決してすんなりと誕生したものではなかった。

その時代、地方財政との関係については、内務省（地方財政課）のご厄介にならなければならなかつた。昭和の初期は農山漁村の疲弊がはなはだしい時で、政党内閣は強く緊縮財政を標榜しており、地方が財政的に逼迫している際に地方の財政に負担の加わる新しい制度を生み出すことは、内務省が慎重であったのは当然であつて、合議は趣旨において十分に理解されていながら、文書の方はながく停滞していたのであつた。

それに加えて、山川体育課長が欧米視察に出張されることになつておられ、航空時代の今日とちがつて1年近くはお留守となるのであるから大へんである。焦慮せざるを得ない。

山川課長が日本を出発した時、愚老は福岡県に出張中であったが、東京から連絡があつて、課長の欧州航路の乗船を門司港に待つて、九州の同志諸君と共に、我々として最後の陳情をした。朝食がすんだばかりでガウン姿の山川さんに、当時の新造船照国丸のケビンでお目にかかると激励したことを見ている。

大西先生は、このように複雑な事情の中で、担当係官として終始関係方面との折衝に当られた。そのうえ公務員にからむ法理論などもあって、技術官である大西先生としては並々ならぬ努力をなされ、ご苦心のあつたことと思う。実に東山で至急電報を読まれたことは、先生とすれば最良の日であったはずである。

学校歯科医令は、第1条から第7条に至る簡単な勅令ではあるが、1年数カ月にわたる内務や法制当局の難關を通過して誕生した、はじめて学校歯科医の身分を位置づけた画期的な法令であった。学校保健法という立派な法律のできている今日では、学校保健史の過程としての語り草であるかも知れぬが、とにかくこれで昭和前期における学校歯科の全盛時代を開いたのである。学校歯科医令についてはまだ申すべき方の思い出が少くないけれど、この稿では大西先生のご苦労にしづかってお話しした次第である。

話は変わって、学校保健関係の大きな行事で、昔から今までつづいているものに——名称は時代によってそれぞれ違っているが——ご承知の大会というものがある。昔の大会ではその都度、文部大臣から諮問事項が出て、答申案は起草委員に付託して答申した。例えば（この稿3頁へつづく）

体力をつけ健康を保つ カワイのビタミンAD剤

カワイ肝油ドロップ

1粒中 ビタミンA 2,000国際単位
ビタミンD₂ 200国際単位



河合製薬株式会社 東京都中野区新井2丁目51-8

カワイカンユドロップM

ビタミンA 2,000国際単位
1粒中 ビタミンD₂ 200国際単位
リン酸水素カルシウム 65mg

吉公薬業 品川歯科外用

会大野歯科医学会

昭和50年度学校保健講習会(歯科)開催

本年9月16、17日名古屋市愛知県歯科医師会館を会場に昭和50年度の学校保健講習会(歯科)が開催された。昭和46年度から5年計画で始められ、今年度は5年目にあたる。そのためもあって主催者の文部省、日本学校歯科医会、愛知県教育委員会、地元愛知県歯科医師会、名古屋市教育委員会も開催準備にはなみなみならぬ努力を払われた。

参加者は約500名で、定員450名の講堂は満員であった。

講師は次の6名によって行なわれた。

- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 1. 学校保健の動向 | 文部省体育局学校保健課長
倉地克次 |
| 2. 児童生徒における歯科疾患の現状 | 日本歯科大学教授 坪根哲郎 |
| 3. 歯科疾患の予防 | 日本大学教授 森本 基 |
| 4. 学校における歯科保健活動 | 厚生省医務局歯科衛生課長
能美光房 |
| 5. 学級指導における歯科保健のとりあげ方 | 日本大学教授 山田 茂 |
| 6. 学校歯科保健における評価の実際 | 愛知学院大学教授 柳原悠紀田郎 |

倉地学校保健課長は学校保健の現状と将来への展望について述べ、厚生省の能美歯科衛生課長は学校保健の専門家として広く知られている。同氏は学校における各教科の学習内容、道徳、特別活動における保健指導について、その内容と相互関連のあり方を詳細に述べた。

日本歯科大学(新潟歯科)の坪根教授は疫学的見地から、児童生徒のう蝕について現状分析を行ない、そこから要因分析に及び学校歯科保健の推進の方向に大きな示唆を与えた。日本大学(松戸歯科)森本教授は児童生徒におけるう蝕の時間的増加過程、質的な変化がいかに生活環境に影響されてきたかを分析しう蝕予防問題の未来像を示した。日本大学(歯学部)山田教授は現在の保健教育が知識偏重に陥る危険性あることを、実態調査から指摘し、教師の意図的計画的に行なう学級指導における保健指導の重要性を強調し、さらに歯科保健を学級指導における保健指導にどのように取り入れたらよいかについて詳述した。愛知学院大学(歯学部)柳原教授は歯科保健における評価方法を広い分野にわたって述べ、調査目的にそったいろいろな評価方法を詳細に紹介した。

上述の講義に加えて学校歯科保健活動を効果的に進めるにはどうしたらよいかの主題のもとに、現場で活発な活動を展開し、輝かしい成果をあげている4校の研究発表が次のように行なわれた。

1. 小学校における歯科保健活動のすすめ方
熊本県山鹿市八幡小学校保健主事 岩下隆治
2. 小学校における歯科保健活動のすすめ方
神奈川県小田原市片浦小学校校長 藤本弥市
3. 中学校における歯科保健活動のすすめ方
愛知県稻沢市稻沢中学校養護教諭 若松松子
4. へき地学校における歯科保健活動のすすめ方
青森県南郷村島守小学校校長 高橋末吉

八幡小学校岩下保健主事は昭和48年度はう歯所有者は84%あったが、その後特別活動を中心とし、全教育活動に及んだ歯科保健活動の綿密な計画を立て、地域社会の協力を得て強力に推進し、りっぱな成果を得た実状を報告した。片浦小学校の藤本校長は歯科保健に関する教育計画と具体的活動計画およびその実践状況を詳細に報告し、たゆまざる努力が着実に成果を得た実態を報告した。稻沢中学校の若松教諭は学校保健委員会の積極的な活動のもとに、父母、地域学域歯科医の協力のもとに未処置ゼロ運動を展開し、48年当時治療を受けないものが過半数であった状態から、昭和50年度には大部分のものが処置完了するに至ったが、今後はう歯予防に努力を傾けたいと述べた。島守小学校の高橋校長はへき地小学校における歯科保健活動を、親と子の会の活動を中心として展開し、昭和41年度にはう歯所有100%、処置完了者ゼロの状態から、昭和49年度には処置完了者84%に達するまでの活動経過を詳細に報告した。

講習会の第1日、第2日とも倉地保健課長、厚生省能美歯科衛生課長、日本学校歯科医会湯浅会長と各講師を助言者として研究報告者、参会者との間に活発な討議が行なわれた。

前述のようにこの講習会は5ヵ年計画で始めたもので、本年度は5年目にあたるけれども、日本学校歯科医会では、来年度は構想を新たにし、充実した講師陣を揃えて学校歯科保健講習会を開催する予定で、すでに候補地の選定交渉に入っている。なお、各講師の講義内容と研究報告の詳細は日本学校歯科医会会誌に順次掲載することになっているので、希望者は日本学校歯科医会事務局に問い合わせられたい。

(飯田嘉一記)

昭和50年度 地域別学校保健大会

加盟団体の事業を支援するため、地域別研修会の後援をした。おもな研究大会は、次の通りである。

1. 第26回10大市学校保健協議会 京都市 5.25~26
2. 第10回東北学校保健大会 秋田市 7.29~30
3. 第25回九州地区学校保健協議大会 宮崎市 8. 8~ 9
4. 第1回四国学校保健協議大会 高松市 8.21~24
5. 第21回中国地区学校保健
研究協議会 山口市 8.29~30
6. 第26回関東甲信越静学校保健大会
新潟市 10.16~17
7. 第23回北陸3県学校保健
研究協議会 富山市 10.17~18

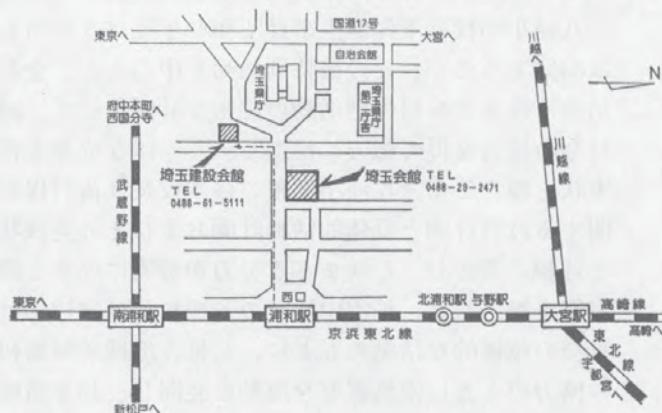
学校保健用品 推薦公告

1. ジュニアサンテ 参天製薬株式会社
2. アンネジュニアセット アンネ株式会社

学校保健用品推薦更新 7月~9月

1. プール用バイゲンラックス 株式会社エドラックス
2. バクテスター No.1 (大腸菌群簡易試験紙) 関東化学株式会社
3. ウロチップC 第一化学薬品株式会社
4. クリーンウェット 合名会社東予商事
5. 純炭酸カルシウム製 タンサンカルシウムチョーク 日本教学工業
6. 人工透生器HR-1B 株式会社愛知車輛株式会社
ソセー事業部

第25回全国学校保健研究大会会場案内図



◎評議員会

11月7日(金)午前 9:45

於 埼玉建設会館5階ホール
(京浜東北線 浦和駅西口下車 徒歩8分)

◎都道府県・指定都市学校保健 合同協議会

11月8日(土)午後 4:00

於 埼玉会館小ホール
(京浜東北線 浦和駅西口下車 徒歩8分)

歯ブラシはお口のサイズに合ったものを
お選びください バネットライオン ジュニア



ライオン歯磨株式会社

偏食児の栄養補給、虚弱体质に
パンビタンペレー
パンビタンペレーチョコレート



幼小児の発育期・病中病後・発熱性消耗性疾患・食欲不振・栄養障害などの栄養補給、滋養強壮に。